

## 成果の説明書

(氏名) 齊藤由倫	(学部) 地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>○教育活動</p> <p>講義は、「環境社会学」「初年次ゼミ」「環境教育論」「社会調査入門」「基礎演習」「演習Ⅰ」を担当した。いずれの講義も実務家教員（前職：群馬県庁）としての経験談を交えて説明することで、行政現場の実態やビジネスマナーの留意点を学生が具体的に理解できるよう心掛けた。群馬県庁からゲストスピーカーを招き、地域の産業振興やスポーツ政策などに関する最新の行政テーマを学ぶ機会も設けた。</p> <p>○研究活動</p> <p>「自治体の普及啓発施策がもつ生活系ごみ削減要因の探索に関する質的・量的研究」（科研費基盤 C, 研究代表者：齊藤由倫）において自治体インタビュー調査を行い、普及啓発施策が実施または廃止に至る政策段階を分析した。その成果を次の通り学会発表すると共に論文にとりまとめて投稿した（本年度末時点で審査継続中）。</p> <p>【成果発表】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>齊藤由倫「自治体の普及啓発施策がもつ生活系ごみ削減要因の探索(1)」環境社会学会, 2025 年 5 月.</li><li>齊藤由倫「行政内部手続に着目した普及啓発施策の生活系ごみ削減要因の探索(1)」廃棄物資源循環学会, 2025 年 9 月.</li></ol> <p>○社会貢献</p> <ul style="list-style-type: none"><li>藤岡市 環境審議会 委員</li><li>藤岡市 廃棄物減量等推進会議 委員</li><li>SDGs QUEST みらい甲子園上越エリア大会実行委員会 委員</li><li>日本環境教育学会 編集委員（査読担当）</li><li>講演依頼：岩手県第 31 回家庭ごみ有料化・減量化研究会（8 月 7 日）</li><li>講演依頼：(公) 群馬県環境資源創生協会主催「4 ブロック研修会」（2 月 20 日）</li></ul>	
<p>2 その他の事項</p> <p>【学内事務等】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>教務委員会委員、学生支援委員会委員、授業等減免審査委員会委員、奨学生選考委員会委員、学生賞罰委員会委員、地域政策学会理事を務めた。</li><li>脱炭素 WG、初年次ゼミ WG の構成員を務めた。</li></ul>	
<p>3 次年度以降の計画・抱負</p> <p>教育活動では次年度から新規開講する演習Ⅱ（学部 4 年次対象）において、卒業研究の指導を全うする。研究活動では、最終年度に当たる科研費研究において全国アンケート調査を行い、その成果を学会等で発表する。また、新たに始まる環境研究総合推進費（京都府立大学等との共同研究）に関して、社会関係資本の意義を探求するデータを取得する。</p>	